

# 公安委員会定例会議(第3回)の開催状況

第1 日時 令和8年2月4日(水)  
午後2時10分 ~ 午後3時24分

第2 出席者 佐伯委員長、五葉委員、小野委員  
本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長、  
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長  
総務課長

## 第3 議事の概要

### 1 決裁事項

- (1) 公安委員会定例会議会議録  
総務室から、令和8年第2回公安委員会定例会議会議録について伺いがあり了承した。
- (2) 審査請求の申立て  
警務部から、審査請求の申立てについて伺いがあり了承した。
- (3) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞  
交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果、11件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

### 2 報告事項

- (1) 令和8年度当初予算の概要  
警務部長から、令和8年度当初予算の概要について報告があった。  
委員から「必要な事業に対して予算要求を行っていただいていると認識した。県民のために適切に執行していただきたい」との発言があった。  
委員から「交通安全対策においては、横断歩道等の道路標示の補修をはじめ、交通安全施設等の整備が非常に重要であると認識している。しっかりと対応してほしい」との発言があった。  
委員から「犯罪検挙のため、防犯カメラ解析システムが導入されるとの報告を受けた。AIを活用し、効率的な画像解析が可能になるため、検挙率の向上に繋がるよう、積極的に活用してほしい」との発言があった。
- (2) 令和7年「110番通報」の受理状況  
生活安全部長から、令和7年「110番通報」の受理状況について報告があった。  
委員から「110番通報を受け、緊急性がある場合は、昼夜問わず緊急配備を実施しているとの報告を受けた。大変ご苦勞であるが、継続して適切な対応に努めてほしい」との発言があった。  
委員から「110番通報の中には緊急性のない通報もあるとのこと。相談を受け付ける電話番号「#9110」が設けられているので、積極

的な広報に努めてほしい」との発言があった。

委員から「令和7年の愛媛県警察における110番通報受理件数は昨年を上回り9万件を超える。いたずらや緊急性のない110番通報が減るよう、県民への理解と周知を促進してほしい」との発言があった。

(3) 令和7年中の特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害の現状と抑止対策

刑事部長から、令和7年中の特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害の現状と抑止対策について報告があった。

委員から「犯人からの電話のうち、国際電話が用いられたものが多数あり、愛媛県警だけでは対応が難しい場合もあるため、全国警察が一丸となって対応してほしい」との発言があった。

委員から「特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺全体の昨年の被害額は、愛媛県のみで約15億円と多額である。被害を食い止めるためのアプリを導入したり、金融機関等との連携を強めるなど、あらゆる取組を行ってほしい」との発言があった。

委員から「特殊詐欺の被害は幅広い年代に広がり、詐欺の手口を知りながらも被害に遭ってしまう方がいる。広報活動には工夫を重ね、実効性のある抑止対策を行ってほしい」との発言があった。

(4) 人事案件に関する報告

警務部から、人事案件に関する報告があった。

(5) 訴訟案件に関する報告

警務部から、訴訟案件に関する報告があった。

以上